

続報**実用英語技能検定（英検）2024年度より問題形式 一部リニューアル
リニューアルに関する「特設サイト」（12月7日）開設のご案内**

公益財団法人 日本英語検定協会は、先般ご案内の通り、2024年度より、実用英語技能検定（以下、「英検」）の3級以上の級（1級、準1級、2級、準2級、3級）につきまして、一部新たな形式での出題を加えてリニューアルを予定しております。^{※1} このたびの問題形式リニューアルに関する最新情報や、受験者や指導者の皆様に向けた改定のポイントなどを掲載した「特設サイト」を、12月7日に開設いたしますのでお知らせします。新形式の英検を安心してご受験いただけるような情報を掲載してまいりますので、ぜひご高覧願います。

※1: [2024年度（予定）より実用英語技能検定（英検）の問題形式 一部リニューアルのお知らせ](#)（2023年7月6日付）

【英検 問題形式リニューアル 特設サイト】

2024年度の英検の問題形式リニューアルに関する特設サイトは**12月7日（木）**に公開予定です。

2024年度 実用英語技能検定（英検）**▶「問題形式リニューアル 特設サイト」はこちら**

2次元コード



<掲載コンテンツ例>

2024年度のリニューアル概要

- ✓ 各級の問題数、出題内容、試験時間の変更点
- ✓ 1級～3級で追加される Writing タスクの問題例、解答例、評価観点
- ✓ 準1級 Speaking タスクの出題例

英語教育の先生方からのメッセージ**英検受験を検討されている皆様へ**

- ✓ 安河内先生ライティング特別講義動画
- ✓ 問題形式リニューアルに際しての学習のポイントや、英語学習者への激励メッセージ

英語教育に携わるすべての皆様へ

- ✓ 英語の4技能をバランスよく習得するための問題形式リニューアルの意義等について

英語学習の指導者の皆様へ（学校や塾の先生方他）

- ✓ 問題形式リニューアルで不安を感じる英検受験者に向けて、動機付けを高めるご指導のポイント

その他、問題形式リニューアルに関する「オンライン説明会」のご案内など、随時更新情報を掲載してまいります。

次頁では、このたびの問題形式リニューアルに伴う変更点（問題数・試験時間など）を一覧でご案内いたします。

【リニューアルの内容】

最新情報は、問題形式リニューアル 特設サイト をご参照ください。

級	一次試験			二次試験		
	筆記試験			Listening	Speaking	
	Reading	Writing	試験時間			
1級	41問→35問 ▶大問1:短文の語句空所補充 →3問削除(単語問題) ▶大問3:長文の内容一致選択 →3問削除(設問No.32~34)	英作文問題の出題を <u>1題から2題に増加</u> 既存の「意見論述」の出題に加え、 <u>「要約」問題を出題</u> ※ <u>評価観点、解答例</u> は特設サイト参照	変更なし (100分)	変更なし	変更なし	
準1級	41問→31問 ▶大問1:短文の語句空所補充 →7問削除(単語問題) ▶大問3:長文の内容一致選択 →3問削除(設問No.32~34)		変更なし (90分)	変更なし	受験者自身の 意見を問う質問 (No.4) に <u>話題導入文を追加</u>	
2級	38問→31問 ▶大問1:短文の語句空所補充 →3問削除(文法問題など) ▶大問3B:長文の内容一致選択 →4問削除(設問No.30~33)		変更なし (85分)	変更なし	変更なし	
準2級	37問→29問 ▶大問1:短文の語句空所補充 →5問削除(熟語・文法問題など) ▶大問3B:長文の語句空所補充 →3問削除(設問No.28~30)		英作文問題の出題を <u>1題から2題に増加</u> 既存の「意見論述」の出題に加え、 <u>「Eメール」問題を出題</u>	<u>時間延長</u> (75→80分)	変更なし	変更なし
3級	変更なし		※ <u>評価観点、解答例</u> は特設サイト参照	<u>時間延長</u> (50→65分)	変更なし	変更なし

※このたびのリニューアルに伴い削減する設問番号は()内で示しています。2023年度までの現行の設問番号を表します。

以上、今後変更が生じる場合は、速やかに弊協会ウェブサイト等でご案内いたします。